

京華中学校 入学試験問題 社会

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

昨年も新型コロナウイルス感染症と向き合う1年でした。そこで今回は、感染症の歴史について振り返ってみることにします。

今から約1万年前から始まった①縄文時代を生きた人々も感染症にかかっていたそうです。糞石の研究から、縄文人は寄生虫に感染したサケやコイなどの魚をたくさん食べていたことがわかっています。また、ポリオウイルスという感染症によって手足が不自由になってしまったと考えられる20歳くらいの男性の人骨が②北海道の遺跡から発見されています。弥生時代に入ると③稲作が本格的に始まります。この稲作の開始が感染症にも大きな影響をおよぼしました。それは、稲作を行う水田が感染症を広める手助けをする蚊をたくさん発生させることになったからです。

古墳時代になると、結核という感染症が渡来人によってもたらされました。④『枕草子』には結核についての記述がみられます。また、結核で多くの人が命を落としました。例えば、小説『たけくらべ』を著した樋口一葉や政治家の⑤小村寿太郎があげられます。結核による死者がへってくるのは、戦後になって結核に効果のある抗生物質が使われ始めてからのことです。

奈良時代ころになると、朝鮮や唐と交流するなかで、⑥九州地方の大宰府で天然痘という感染症が流行しました。天然痘により、平城京でも多くの人が亡くなりました。天然痘という感染症がおさまるように願いをこめてつくられたのが⑦東大寺の大仏です。奈良時代以降も天然痘の流行はくり返され、平安時代には藤原道長の家族たちが、戦国時代には⑧東北地方を支配していた伊達政宗が、江戸時代には⑨徳川家光が感染したことがわかっています。1980年に世界保健機関によって天然痘の根絶が宣言されました。

日本が⑩室町時代をむかえるころ、世界では⑪モンゴル帝国がユーラシア大陸の大部分を支配していました。これにより、ペスト菌がアジアからヨーロッパに入ったと考えられ、1300年代にヨーロッパでペストが大流行しました。一説によると、ヨーロッパでは人口の約3分の1にあたる約2000万人から3000万人が亡くなったともいわれます。ペストは皮膚が黒くなる症状から「黒死病」とも呼ばれました。恐怖にとりつかれた人々は、ユダヤ人が「黒死病」を広めているとして多くのユダヤ人を殺す事件が発生しましたが、これは、人類の歴史の汚点の1つともいえるでしょう。

次にコレラについてです。コレラはもともとインドの風土病でした。しかし、(⑫) がインドを植民地支配するようになってからコレラがロンドンで大流行しました。また、インドを拠点とした(⑫) の貿易船の活動が活発になったため、アジアやヨーロッパの各地にコレラがもたらされました。コレラは日本でも、江戸時代末から明治時代にかけて流行しました。コレラに感染すると、激しい下痢や嘔吐のため、脱水症状を起こし、コロリと亡くなってしまうので、当時の人々は「コロリ」と呼んでおそれました。浮世絵師の⑬歌川(安藤)広重もコレラで亡くなっています。⑭1858年には、長崎に着いた外国船内で患者が出たことをきっかけに感染が広がり、江戸だけで10万人以上の人々が亡くなったといわれています。幕末に、外国人は追い払うべきという「攘夷」の考えが広がったのも、外国船がコレラをもたらししたことと関係がないとはいえないでしょう。

最後に「スペイン風邪」についてです。「スペイン風邪」はインフルエンザのことです。また、スペインで最初に流行したわけではありません。流行したのは⑮第一次世界大戦中で、各国が報道の制限をしており、自国の患者数など、都合の悪い情報をかくしていました。しかし、スペインは中立国で戦争をしていなかったため、スペインの情報ばかりが世界に流れ、「スペイン風邪」と呼ばれるようになりました。世界の感染者数は約5～6億人で、そのうちおよそ4000万人が亡くなったと考えられています。高齢者よりも若い世代の方が死亡率が高かったことが特徴です。日本でも、約40万人の死者が出ました。当時の新聞記事からは、マスク着用や「せきエチケット」が呼びかけられたことがわかります。また、医療従事者も次々にたおれ、「医療崩壊」が起きていました。

人類の歴史は、感染症との戦いの歴史でもあるといえるでしょう。今まで述べてきたように、多くの感染症が世界中の人々をおそい、そのたびにたくさんの犠牲者を出してきました。そして、恐怖や不安に悩まされた人々は、様々な社会現象を引き起こしました。感染症の歴史から学び、現在流行している新型コロナウイルスに立ち向かい、コロナ後の未来を見すえなければなりません。

問1 下線部①の遺跡のうち、約500軒の大集落跡や大型の建物跡がある青森県青森市の遺跡を、解答欄にしたがって漢字4字で答えなさい。

問2 下線部②について述べた文として間違っているものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 根釧台地では、乳用牛を飼い、牛乳や乳製品をつくる酪農がさかんである。
- イ. タンチョウが生息する釧路湿原は、ラムサール条約の登録地になっている。
- ウ. 陸・海の生態系が見られる貴重な自然が残っている色丹島は、世界文化遺産に登録されている。
- エ. かつて泥炭地が広がっていた石狩平野は、客土による耕地改良で米がたくさん収穫できるようになった。

問3 下線部③に関連して、たくさんの米がとれる新潟県の越後平野に流れる川として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 信濃川 イ. 利根川 ウ. 天竜川 エ. 木曾川

問4 下線部④を著した人物を漢字4字で答えなさい。

問5 下線部⑤がおこなったこととして正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 東京専門学校（現在の早稲田大学）を創立した。また、立憲改進黨を結成した。
イ. 慶應義塾を創立した。また、学問をさかんにして国を発展させるという考えのもとに『学問のすすめ』を著した。
ウ. 日露戦争後にポーツマス条約を結んだ。また、関税自主権の回復に成功した。
エ. 日清戦争後に下関条約を結んだ。また、治外法権（領事裁判権）をなくすことに成功した。

問6 下線部⑥の農業に関して述べた文として間違っているものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 筑紫平野では、クリークと呼ばれる水路が広がっており、稲作がさかんである。
イ. 沖縄県は、大きな川がないため稲作に適しておらず、さとうきびの生産が昔からさかんである。
ウ. 鹿児島県・宮崎県に広がるシラス台地は稲作に向かないため、さつまいも・茶などの畑作や畜産業もさかんである。
エ. 宮崎平野は、千島海流（親潮）の影響で春先でもあたたかいため、ピーマンなどの抑制栽培（おそづくり）がさかんである。

問7 下線部⑦を造るように命じた人物として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 天智天皇 イ. 聖武天皇 ウ. 天武天皇 エ. 桓武天皇

問8 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 東北地方のなかで一番面積が大きいのは青森県である。
イ. 東北地方の中央には「東北の背骨」ともよばれる赤石山脈が南北に走っている。
ウ. 青森県は津軽塗、岩手県は南部鉄器、山形県は将棋駒など多くの伝統工芸品がつくられている。
エ. 秋田県・福島県の県境に広がる白神山地区は、ヒノキの原生林が評価され、世界文化遺産に登録されている。

問9 下線部⑨のころの出来事として間違っているものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 鎖国を実施した イ. 参勤交代を制度化した ウ. 目安箱が設置された エ. 島原・天草一揆を平定した

問10 下線部⑩について、室町幕府3代将軍が建てた建築物として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。



問11 下線部⑪に関連して、フビライ＝ハンが中国に建てた国名を漢字1字で答えなさい。

問12 空欄⑫にあてはまる国名として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. アメリカ イ. イギリス ウ. オランダ エ. フランス

問13 下線部⑬の作品として、正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 東海道五十三次 イ. 南総里見八犬伝 ウ. 見返り美人図 エ. 奥の細道

問14 下線部⑭の年に、日米修好通商条約が結ばれていますが、この条約を結んだときの江戸幕府の大老として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 新井白石 イ. 井伊直弼 ウ. 松平定信 エ. 水野忠邦

問15 下線部⑮について述べた文として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本は、真珠湾やマレー半島を攻撃した。
イ. サンフランシスコ平和条約が結ばれたため、戦争は終結した。
ウ. 南満州鉄道の線路が爆破されたことがきっかけで戦争が開始された。
エ. 日本はイギリスとの同盟にもとづいて参戦し、中国にあるドイツ軍基地を攻撃した。

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

①菅義偉前内閣総理大臣は2020年9月に就任して以来、新型コロナウイルス感染症の対応に追われました。新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数が増減をくり返し、コロナ対策がなかなか安定しなかったこともあり、内閣の支持率は下がっていききました。第49回②衆議院議員総選挙がせまるなかで、党内からは菅氏が「選挙の顔」になることを不安視する声があいつぎました。そのようななか、岸田文雄氏は自由民主党の総裁選挙への立候補を表明しました。そして、自由民主党総裁に選ばれた岸田氏は、臨時国会で首相に指名され、第100代内閣総理大臣に就任しました。岸田首相は新型コロナウイルスの対応のほか、「新しい③資本主義」をかかげました。

岸田首相は④広島県の選挙区から1993年に衆議院議員に初当選、第1次安倍内閣で初めて国務大臣となり、第2次・第3次安倍内閣では約4年半にわたって外務大臣を務めました。岸田首相と同じく広島県の選挙区から選ばれた国会議員には⑤池田勇人元内閣総理大臣がいます。

このように岸田内閣が発足しましたが、日本には直面している数多くの問題があります。その一つが、⑥少子高齢化問題です。厚生労働省が発表する人口動態統計によると、国内で生まれた日本人の子どもの数は、2019年に約86.5万人、2020年に約84.1万人になり、5年連続でへっています。一方で、高齢者はふえ続けています。2025年には約800万人もの人々が75歳以上をむかえます。介護や福祉を必要とする人々は増えるにもかかわらず、他の業種と比較すると働き手が集まりにくくなっています。

二つ目は「夫婦別姓」の問題です。日本では民法によって夫婦が同じ苗字を名乗る夫婦同姓が定められています。しかし近年、夫婦別姓を認めるよう求める声が高まっており、夫婦別姓を認めない法律は憲法違反であるとする訴えによって裁判も行われてきました。2021年6月、最高裁判所は、夫婦同姓は⑦日本国憲法に違反しないと判断を下しました。一方、最高裁判所は婚姻時に同姓か別姓かを選べる「選択的夫婦別姓」について、国会が判断すべきであるとしました。

今回は日本が直面している問題を二つ紹介しましたが、このほかにも多くのことについて話し合いを進めていかなければなりません。私たちは日ごろから政治に興味を持つ必要があります。近年、⑧若者の投票率が低いことが問題視されています。気になったことや疑問、自分に関係することなどはきちんと調べ、自分の意見を持ち、政治参加をする必要が我々にはあるでしょう。

問1 下線部①について、菅義偉内閣がおこなったこととして正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 郵政民営化 イ. デジタル庁発足 ウ. 消費税を10%に引き上げ エ. 金正恩総書記と会談

問2 下線部②について述べた文として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 大選挙区制が導入されている イ. 解散がある ウ. 任期は6年である エ. 30歳以上になると立候補できる

問3 下線部③に関連して、日本で最初の銀行を設立し、「日本資本主義の父」と呼ばれ、新しい1万円札の肖像になる人物として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 前島密 イ. 伊藤博文 ウ. 渋沢栄一 エ. 田中正造

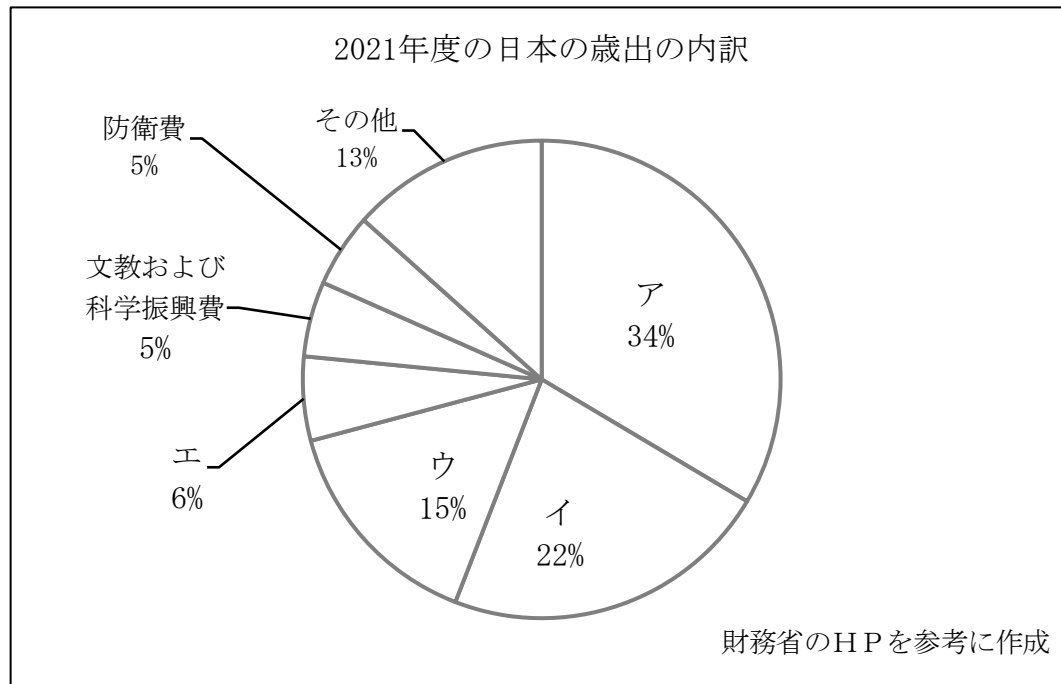
問4 下線部④が生産高1位の農・水産物として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 梨 イ. 牡蠣 ウ. さつまいも エ. 茶

問5 下線部⑤について、池田勇人内閣のできごととして正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 1956年の国際連合加盟 イ. 1964年の東京オリンピック ウ. 1972年の沖縄返還 エ. 1987年の国鉄民営化

問6 下線部⑥に関連して、下の円グラフは「2021年度の日本の歳出の内訳」を表したものです。グラフ中のア～エは「国債費」、「公共事業費」、「社会保障費」、「地方交付税交付金等」のいずれかをそれぞれが示しています。このうち、年金などをふくむ「社会保障費」として正しいものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。



問7 下線部⑦について述べた文として間違っているものを、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 第9条で戦争放棄^{ほうき}について定めている。
 イ. 改正されて、18歳以上の男女に選挙権が与えられた。
 ウ. 普通教育を受けさせる義務、納税の義務、勤労の義務の三大義務が定められている。
 エ. 第25条で「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利（生存権）」について記されている。

問8 下線部⑧について、【表1】のように若者の投票率が高齢者よりも低い状況が続いています。この状況が続くとどのような政策が増えていくと考えられますか。【表2】を参考にしながら、解答欄にしたがって15字以内で述べなさい。

【表1】年代別の投票率 (単位は%)

	平成24年 第46回	平成26年 第47回	平成29年 第48回
10代			40.49
20代	37.89	32.58	33.85
60代	74.93	68.28	72.04
70代以上	63.30	59.46	60.94
全体	59.32	52.66	53.68

【表2】年代別の重視した政策

	10代・20代	70代以上
1位	景気対策	医療・介護
2位	子育て・教育	年金

【表1】総務省のHPを参考に作成

【表2】明るい選挙推進協会のHPを参考に作成